

9. 中国（地域別調査機関：公益財団法人中国地域創造研究センター）

（－：回答が存在しない、*：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の先行き判断	業種・職種	景気の先行きに対する判断理由
家計 動向 関連 (中国)	◎	一般小売店〔眼鏡〕（経営者）	・新型コロナウイルス感染症による物不足も徐々に解消されつつあり、円安による企業の収益増が市場にも還元される。
	◎	コンビニ（エリア担当）	・今後、新型コロナウイルスの新規感染者数が増加しても、行動制限がなければ、経済は以前の状態に戻ってくる。
	◎	高級レストラン（事業戦略担当）	・大型イベント等が新型コロナウイルス感染症の発生前のように開催されるようになりつつあり、飲食に関する制限も少しずつ緩和されているので、今後、景気は良くなる。
	◎	タクシー運転手	・新型コロナウイルスの新規感染者数が高止まっており、人の動きがやや停滞気味ではあるが、以前のような自粛感はなく、近いうちに回復する。
	○	一般小売店〔靴〕（経営者）	・コロナ禍で外出を自粛していた人たちが外出するようになるため、新規客の増加が見込める。
	○	百貨店（売場担当）	・新型コロナウイルスの感染状況は、今夏が最悪の状況で、新規感染者数も徐々に減少するため、旅行などで人が動き出し、需要も増加する。
	○	百貨店（外商担当）	・新型コロナウイルス感染症の影響が余りなく、帰省土産などの商品が好調だった。また、連日の猛暑で、婦人衣料の盛夏物が動くようになってきている。今後も、現在の良い状況が続く。
	○	コンビニ（副地域ブロック長）	・物価の高騰がマイナス要因となるが、品ぞろえの拡大や商品内容の精査による廃棄ロスの減少で、利益が拡大する。
	○	衣料品専門店（代表）	・新型コロナウイルス感染症の2類相当から5類への分類変更で、ウィズコロナが進めば、客が元の生活に戻り、景気は回復傾向になる。
	○	家電量販店（店長）	・来客数の動きや客の購買意欲から判断すると、今後、景気はやや良くなる。
	○	乗用車販売店（統括）	・新型車の発表による販売効果で、景気はやや良くなる。
	○	乗用車販売店（営業担当）	・新型車が発売されたり、生産状況が改善されたりするため、景気はやや良くなる。
	○	乗用車販売店（店長）	・生産調整が行われているが、納車サイクルをある程度読めるようになってきているため、今後、状況は改善に向かう。
	○	その他専門店〔和菓子〕（経営者）	・新型コロナウイルスの新規感染者の療養期間短縮が検討されるなど制限解除に向かっているため、景気はやや良くなる。
	○	一般レストラン（店長）	・現在でも、客が新型コロナウイルス感染症を余り気にしていないように感じるが、今後、新型コロナウイルスの感染状況が落ち着けば、来客数が増加する。
	○	観光型ホテル（営業担当）	・新型コロナウイルス感染症に関する行動規制がない状態が続けば、景気はやや良くなる。全国旅行支援が開始するのを期待している。
	○	都市型ホテル（総支配人）	・例年10月以降は秋の観光シーズンとなること、全国旅行支援の実施が検討されていること、インバウンドの水際対策の緩和により入国者数の増加が期待できることなどから、景気はやや良くなる。
	○	都市型ホテル（総支配人）	・入国制限の緩和など政府の前向きな政策の実施で、景気はやや良くなる。
	○	旅行代理店（支店長）	・現在、客がウィズコロナということで割り切った行動をしているが、今後、更に各種施策が加わることで、需要が拡大していく。
	○	通信会社（経理担当）	・エリア拡張に伴い、新規加入者が増加する。
○	通信会社（企画担当）	・人々の生活スタイルが新型コロナウイルス感染症に順応するようになってきているため、新型コロナウイルスの新規感染者数の大幅な増加や医療機関のひっ迫がない限り、客の購買活動は日常に戻っていく。	
○	観光名所（管理担当）	・コロナ禍での経済活動を制限する規制が今より緩和されるため、景気はやや良くなる。	
○	ゴルフ場（営業担当）	・秋に向けてのコンペの予約が順調なため、新型コロナウイルスの感染状況が落ち着けば、景気はやや良くなる。	
○	美容室（経営者）	・新型コロナウイルス感染症に関わる行動制限がなく、行事も開催されるため、外出者が増え、消費も増加する。	
□	商店街（理事）	・新型コロナウイルス感染症の影響で、客に生活防衛意識が働くため、景気は良くならない。	

<input type="checkbox"/>	商店街（代表者）	・新型コロナウイルス感染症の重症化率が低いため、徐々に従来の状況に戻ってきているが、新型コロナウイルスの新規感染者数が急激に増加しているため、このままだと景気が頭打ちになる可能性がある。
<input type="checkbox"/>	商店街（代表者）	・閉店したり、廃業したりする店舗があったが、ここ数か月で数店舗の新規開業もあり、新しい客層の獲得が期待できる。
<input type="checkbox"/>	商店街（代表者）	・今後も景気の悪い状況が続く。
<input type="checkbox"/>	商店街（代表者）	・今後、新型コロナウイルスの新規感染者数が更に拡大し、物価も上昇するため、景気は良くならない。
<input type="checkbox"/>	一般小売店〔印章〕（経営者）	・取扱商品の特性から上向きになる要素が少ない。年末になれば多少は良くなる。
<input type="checkbox"/>	一般小売店〔洋裁附属品〕（経営者）	・これからセールが始まるが、新型コロナウイルス感染症の先行き不透明であるため、景気は良くならない。
<input type="checkbox"/>	百貨店（経理担当）	・新型コロナウイルスの感染拡大、原材料価格の高騰による商品の値上げ、電気料金やガソリン価格の高騰など前月から状況に変化がない。景気が回復するには多くの問題が残っているため、今の状況が続く。
<input type="checkbox"/>	百貨店（営業担当）	・新型コロナウイルスの感染状況が落ち着いても、すぐに来客数や売上に反映されにくい状況が続いている。値上げラッシュ等のマイナス要因もあるため、景気の回復には時間を要する。
<input type="checkbox"/>	百貨店（営業担当）	・新型コロナウイルスの感染状況が落ち着いても、衣料品などの売上はすぐには回復しない。外商客を中心にラグジュアリーなど高額商品の売上が見込めるが、物価高の影響で、中間層の客の購買意欲の低下が続く。
<input type="checkbox"/>	百貨店（営業担当）	・客の生活スタイルが一変し、会合が減少しているため、景気は元に戻らない。
<input type="checkbox"/>	百貨店（外商担当）	・具体的な新型コロナウイルス感染症対策がないため、客の購買意欲が高まる要因が見当たらない。
<input type="checkbox"/>	百貨店（営業企画担当）	・景気が上向きに兆しがなく、景気は良くならない。
<input type="checkbox"/>	スーパー（店長）	・新型コロナウイルスの感染第7波や食品の値上げ等の影響で、消費者の不安が高まっており、今後、財布のひもも固くなるため、景気回復は見込めない。
<input type="checkbox"/>	スーパー（店長）	・10月から最低賃金が上昇し、客の収入が増加するが、一方で、商品価格も上昇するため、消費は上向かない。
<input type="checkbox"/>	スーパー（店長）	・今後も商品の値上げラッシュが続くため、ディスカウントという業態の強みをいかすことができる。ただし、客の買上点数が減少している現状を考えると、景気は変わらない。
<input type="checkbox"/>	スーパー（店長）	・物価が上昇し、買上点数が増加しない状況が続く。
<input type="checkbox"/>	スーパー（業務開発担当）	・無症状の新型コロナウイルス感染者の外出規制をなくしても、家族に感染者が出れば、その家族は近所の手前、外出しづらいし、人の集まるスーパーには行きにくくなる。
<input type="checkbox"/>	スーパー（営業システム担当）	・値上げが続き、客の節約志向が強まるため、客単価は変わらずとも販売点数の減少が見込まれる。
<input type="checkbox"/>	スーパー（販売担当）	・新型コロナウイルスの新規感染者数も高止まりしており、今一つ市場に活気がないため。今後も景気は良くならない。
<input type="checkbox"/>	スーパー（販売担当）	・新型コロナウイルス感染症が終息しない限り、景気は回復しない。
<input type="checkbox"/>	コンビニ（エリア担当）	・ここ半年、売上が前年を上回っており、月後半以降、新型コロナウイルスの新規感染者数が増加しても、良い状況に変わりはない。今後もウィズコロナが進めば、景気は現状を維持する。
<input type="checkbox"/>	衣料品専門店（経営者）	・物価が上昇し、従来どおりの買物をしても購入金額が増加する。
<input type="checkbox"/>	衣料品専門店（経営者）	・景気が良くなる要素がないため、今後も景気は変わらない。
<input type="checkbox"/>	家電量販店（店長）	・生活必需品の売上は変わらないが、新型コロナウイルスの感染状況が落ち着かない限り、景気は良くならない。
<input type="checkbox"/>	家電量販店（販売担当）	・決算期、年末に景気が回復することを期待したい。
<input type="checkbox"/>	家電量販店（企画担当）	・景気を刺激するような政策が実施されない限り、景気は現状維持、あるいは更に悪くなる。
<input type="checkbox"/>	乗用車販売店（営業担当）	・物価が上昇する一方で、客の給料は増加しないため、景気は良くならない。
<input type="checkbox"/>	乗用車販売店（業務担当）	・受注は増加するが、新型コロナウイルス感染症などの影響で、生産工場の正常運転の見通しが立たず、商品が入ってこないため、販売につながらない。今後もこの状況が続く。

□	乗用車販売店（店長）	・自動車業界の納期遅延問題などが改善される見込みがないため、景気は変わらない。
□	乗用車販売店（営業担当）	・半導体不足や海外ロックダウンの影響による納期遅延の影響が大きく、購入を見送る客が多い。今後も日用品や食料品の値上げによる節約志向の影響で、景気は良くならない。
□	乗用車販売店（営業担当）	・市場が上向かない限り、景気は余り変化しない。
□	自動車備品販売店（経営者）	・景気にとって悪い要素はどんどん増加しているが、良い要素は余りないため、先行きは不透明である。
□	その他専門店〔土産物〕（経営者）	・電気料金などの光熱費や料飲部門の仕入単価が上昇しているため、苦しい状態である。新型コロナウイルス感染症の影響で、観光クーポンなどの使用が余り増加しないため、しばらくは厳しい状況が続く。
□	その他小売〔ショッピングセンター〕（管理担当）	・新型コロナウイルス感染症の先行きが不透明な状況で、景気が良くなる材料も乏しいため、ここ数か月で景気が大幅に変化することはない。
□	一般レストラン（経営者）	・新型コロナウイルス感染症の影響や飲食店が悪いとの認識が薄れてきている。
□	都市型ホテル（企画担当）	・全国旅行支援の実施が延期になり、期待していた爆発的な観光需要の増加も当面は見込めない。プレミアム付食事券の再発行など自治体による需要喚起施策は一時的な対策にとどまっているが、エンターテインメントの業界がようやく積極的に動き出しており、ディナーショーの開催による集客が見込めるようになっている。
□	都市型ホテル（企画担当）	・全国旅行支援が実施されない限り、景気の回復は見込めない。
□	通信会社（営業担当）	・何ら対策が打たれていないが、今のところ目立った景気悪化要因もないことから、景気は現状のままで推移する。
□	放送通信サービス（総務経理担当）	・今後も新型コロナウイルス感染症の影響が続くため、景気の先行きは不透明である。
□	通信会社（工事担当）	・新型コロナウイルスの新規感染者数が増加するため、景気は良くならない。
□	テーマパーク（営業担当）	・6月末から新型コロナウイルスの感染第7波の影響が長期にわたって続いており、新型コロナウイルスの新規感染者数が高止まっているため、景気の先行きは不透明である。
□	テーマパーク（管理担当）	・政府による経済対策が見込めないため、景気は良くならない。
□	美容室（経営者）	・コロナ禍で体調不良の客が増加し、来店自粛をする人が出てきている。新型コロナウイルスの新規感染者数の急激な増加で、今後の景気の先行きは不透明である。
□	美容室（経営者）	・景気か良くなると思うと、再び悪くなるといった状況が続いているため、今後も景気は変わらない。
□	設計事務所（経営者）	・建築コストだけでなく、エネルギーコストや身の回りの物価も上昇が続いている。移動制限はなくなったものの、大きな投資を考えるには状況が不安定である。
□	住宅販売会社（従業員）	・1度上がった価格が下がることは考えにくいので、今後もしばらく現在の状況が続く。
□	住宅販売会社（営業所長）	・客が現在の社会問題に中長期にわたり対処していくことに精一杯で、自分の将来設計を描きにくくなっている。迷ったり、十分考慮したりしながら、消費行動しているので、これまでよりも量やスピードが鈍化する。
□	住宅販売会社（営業担当）	・新型コロナウイルスの新規感染者数が増加しても、行動制限等が出てこないこともあり、人出が大幅に減少することはない。
▲	一般小売店〔茶〕（経営者）	・今後、景気がどうなるのか見通しが立たない。
▲	一般小売店〔食品〕（経営者）	・電気やガスの料金を含め、物価の上昇が続き、客の食品購買意欲が低下していることから、今後、景気はやや悪くなる。
▲	百貨店（販売計画担当）	・個人所得の伸び悩みや原価高騰による商品価格の上昇の影響もあり、今後、景気はやや悪くなる。
▲	スーパー（店長）	・新型コロナウイルス感染症や商品の値上げラッシュの影響で、今後、客の動きが少しずつ悪くなる。
▲	スーパー（店長）	・10月からの食品の値上げが、パンなど日々購入される商品の買上点数に与える影響は大きい。新型コロナウイルスの感染による従業員の休みも増加し、いつ営業ができなくなるかという大きな不安材料もある。今後は商品価格の値上げで客の一層の節約が進み、競合店との価格競争も激しくなる。

	▲	家電量販店（店長）	・物価高に加え、夏需要がなくなり、客の家電への関心がかかり薄れるため、今後、消費は低迷する。
	▲	その他専門店〔布地〕（経営者）	・政府が新型コロナウイルス感染症に関する行動制限を緩和しているが、景気はすぐには良くならない。
	▲	一般レストラン（経営者）	・新型コロナウイルス感染症の影響で、今後、人の動きが悪くなるため、売上も減少する。また、食材の値上げや平均時給の上昇で、経営状況も厳しくなる。
	▲	観光型ホテル（副支配人）	・新型コロナウイルスの新規感染者数が増加し、宴会の予約が少しづつキャンセルになり、宿泊の予約も入っていないため、景気はやや悪くなる。
	▲	旅行代理店（経営者）	・若者のワクチン接種を進め、新型コロナウイルスの新規感染者数の増加を防がないと、客に旅行のことを考える余裕が出てこない。
	▲	タクシー運転手	・新型コロナウイルス感染症の影響で、客が行動を自粛するため、景気はやや悪くなる。
	▲	タクシー運転手	・新型コロナウイルスの新規感染者数が引き続き増加すれば、景気はやや悪くなる。
	▲	競艇場（企画営業担当）	・西日の問題で、舟券の発売時間が短くなるため、売上確保が難しくなる。
	▲	設計事務所（経営者）	・来客数が増加しない、客の総予算が伸びない、契約件数が増加しない、契約までの期間が長期化するなど厳しい状況が続く。
	▲	設計事務所（経営者）	・民間では建材や建築製品の値上がり影響して、工事契約を先に延ばすといった傾向が見受けられる。こういった空気感では先行きの見通しが立たず、駆け込み需要が生まれる雰囲気も出てこない。
	×	スーパー（財務担当）	・今後も新型コロナウイルスの新規感染者数の高止まりが続くが、内食需要は戻らず、資源価格の高騰による物価の上昇で、売上の前年割れが続く。
	×	コンビニ（エリア担当）	・値上げが続き、客の買い控えが増加する。
	×	自動車備品販売店（経営者）	・現代の日本人は、安心安全な国産商品よりも多少質が落ちてでも安い輸入品を購入するため、低価格商品が売れ、売上や粗利が低迷する。今後、人口が増加し、国産商品への愛着心が根付かないと、日本の産業は非常に厳しくなる。
	×	住関連専門店（営業担当）	・原材料価格の高騰等によるコスト高で、商品価格の上昇が止まらず、客が買い控えしているため、今後、景気は悪くなる。
	×	その他専門店〔時計〕（経営者）	・円安等の影響で食品価格が高騰するが、当店のようない商品は扱う店舗でも売上が厳しくなる。
	×	一般レストラン（経営者）	・新型コロナウイルス感染症がいつ終息するか分からないし、ウクライナ情勢が落ち着いても、世界中の物が以前のように当たり前流通するようにはならないため、今後も非常に厳しい状況が続く。
	×	通信会社（広報担当）	・値上げにより客の購買意欲が低下するため、景気は悪くなる。
企業 動向 関連 (中国)	◎	輸送用機械器具製造業（経営者）	・自動車メーカーが繁忙期に入るため、下期も忙しくなる。
	◎	輸送用機械器具製造業（経理担当）	・受注先からの内示情報が良くなっているため、今後、景気は良くなる。
	○	繊維工業（財務担当）	・客が必要な品物であれば、少々価格が高騰しても購入するようになる。
	○	化学工業（総務担当）	・景気は緩やかに回復する。
	○	輸送業	・受注が増加しているため、今後、景気はやや良くなる。
	□	農林水産業（従業員）	・新型コロナウイルスの感染症法上の分類を2類相当から5類へ変更しない限り、新型コロナウイルスの感染状況が簡単に落ち着かない。
	□	化学工業（総務担当）	・特に景気に変化する要因がないため、景気は変わらない。
	□	鉄鋼業（総務担当）	・足元の動きから判断すると、景気が大幅に変化することはない。
	□	鉄鋼業（総務担当）	・現時点では、受注の減少が続くのか、回復するのかが判断できない。
	□	一般機械器具製造業（総務担当）	・受注量や販売量の動きから判断すると、景気は変わらない。
	□	電気機械器具製造業（総務担当）	・部材の調達難や調達コストが生産に与える影響が大きくなっており、また、7月以降、新型コロナウイルスの新規感染者数が急激に増加しているため、景気が下振れする懸念がある。

	<input type="checkbox"/>	建設業（経営者）	・工事の引き合いが徐々に増加してきているが、人手不足や資材高騰などマイナス要因もあるため、景気は変わらない。
	<input type="checkbox"/>	建設業（総務担当）	・資機材の納期遅延や価格の高騰がしばらく継続するが、民間の物件では価格転嫁が難しい。また、予定物件についても、工程の見直しなど中止や時期の延期のリスクが高まる。
	<input type="checkbox"/>	輸送業（業務推進担当）	・新型コロナウイルス感染症やウクライナ情勢等の影響もあり、景気が好転する要素がない。
	<input type="checkbox"/>	輸送業（総務・人事担当）	・景気が悪化する要因もないが、回復する要因もないため、今年中は横ばい状態が続く。
	<input type="checkbox"/>	通信業（営業企画担当）	・半導体不足やICT関連機器の納期が改善されず、企業の計画的な動きに影響が出ているため、3か月後に現在の状況が改善される見込みが立ちにくい。ウクライナ情勢や物価高などの影響で、企業が計画どおり、投資を進める判断が厳しくなっているため、今後も景気は良くならない。
	<input type="checkbox"/>	金融業（融資企画担当）	・半導体不足などの解消には相当期間を要し、地元完成車メーカーの国内生産が今後も低調となるため、系列の地元部品メーカーの受注も厳しい状況が続く。
	<input type="checkbox"/>	金融業（貸付担当）	・新型コロナウイルス感染症、円安、原材料の高騰が長引いており、企業の収益力回復は当面期待できない。
	<input type="checkbox"/>	不動産業（総務担当）	・9月は需要時期であり、一時的に良くなるが、10月以降は現在と同じような状況が続く。
	<input type="checkbox"/>	広告代理店（営業担当）	・新型コロナウイルスの感染状況が落ち着く気配がなく、客からの受注も上向きにならないため、今後も景気は良くならない。
	<input type="checkbox"/>	会計事務所（経営者）	・円安阻止よりも景気の下支えを優先する金融政策では、原材料高や燃料コストの上昇を抑えることは難しく、新型コロナウイルス感染症の影響による資材不足の解消も先行きが見通せない。新型コロナウイルス感染症による人手不足が顕在化し、企業活動の回復を妨げることを懸念している。
	<input checked="" type="checkbox"/>	食料品製造業（経営者）	・秋口に再度、商品の値上げを実施するため、消費低迷につながるおそれがあり、当面、厳しい状況が続く。
	<input checked="" type="checkbox"/>	木材木製品製造業（経理担当）	・ロシアのウクライナ侵攻の長期化や中国の景気の低迷の影響で、今後、日本の景気も減速する。
	<input checked="" type="checkbox"/>	窯業・土石製品製造業（総務経理担当）	・鉄鋼向け大型案件の生産が終了するが、鉄鋼業向け流れ品の需要が強くなく減産の見込みである。このため、生産量は減少する。
	<input checked="" type="checkbox"/>	非鉄金属製造業（業務担当）	・原材料やエネルギーコストの高騰が収益を圧迫する。
	<input checked="" type="checkbox"/>	金属製品製造業（総務担当）	・5月から下落傾向にあった鉄原材料価格がこれから上昇に転じてくる。加えて、電力の燃料調整費が過去にない値上がりとなっており、電力の多消費産業である当社には大きな痛手となってくる。
	<input checked="" type="checkbox"/>	一般機械器具製造業（管理担当）	・新型コロナウイルス感染症や物価上昇が生産や販売に悪影響を及ぼす。
	<input checked="" type="checkbox"/>	×	—
雇用 関連	<input checked="" type="checkbox"/>	求人情報誌製作会社（HR担当）	・企業側の採用意欲が高いため、今後、景気は良くなる。
(中国)	<input type="checkbox"/>	人材派遣会社（経営戦略担当）	・短期的には、新型コロナウイルスの新規感染者数がピークアウトすることで景気が良くなる。
	<input type="checkbox"/>	民間職業紹介機関（職員）	・これまで抑制していた中途採用を再開する企業が増加している。また、企業が事業拡大へ向けての増員を図ってきている。
	<input type="checkbox"/>	民間職業紹介機関（人材紹介・派遣担当）	・8月後半以降も引き続き相談件数が伸び、それに比例して求人者からの案件受注も伸びていることから、今後、景気はやや良くなる。
	<input type="checkbox"/>	人材派遣会社（社員）	・人流は戻ってきているが、世界情勢が不安定で、物価上昇に歯止めが掛からないため、引き続き、景気は停滞する。
	<input type="checkbox"/>	職業安定所（雇用関連担当）	・一部の部品の納期が遅れている企業もあるが、生産ラインを止めたり、客に納入ができなくなったりする等の影響は出ていない。最低賃金の引上げについては、パート比率が高い企業では、人件費負担増の影響が大きくなるが、企業がどの程度コスト負担に耐えられるか注視する必要がある。
	<input type="checkbox"/>	職業安定所（事業所担当）	・雇用調整助成金の申請件数が前年と比べ、67.6%減少していること、また、求人数が全体的に増加していることなどから、景気は回復している。ただし、新型コロナウイルスの新規感染者数の急激な増加、それに伴う医療体制のひっ迫、食料品等の値上げなどの懸念材料があるため、景気は良くならない。

□	学校〔短期大学〕（進路指導担当）	・周辺企業に秋採用に向けた積極的な動きが余りないため、景気は変わらない。
□	その他雇用の動向を把握できる者	・政府が経済活動を優先した新型コロナウイルス感染症対応を取っているが、依然として、規制等が多く、人流が思った以上に活発化していないため、今後も景気は良くならない。
▲	人材派遣会社（支社長）	・新型コロナウイルスの感染拡大で、今後、経済活動が若干滞る。
▲	人材派遣会社（副支店長）	・今後も物価が上昇し、新型コロナウイルスの新規感染者数が減少しないため、景気はやや悪くなる。
▲	新聞社〔求人広告〕（担当者）	・今後、物価が更に高騰し、個人消費が低迷するため、景気はやや悪くなる。
▲	職業安定所（所長）	・多くの業種で予想を上回る物価の上昇に応じて価格転嫁を行えない企業が出てきている状況で、社会保険適用拡大や最低賃金への対応も待ったなしとなっているため、やむを得ず求人を取り下げる企業が出てくる。
×	—	—